

令和4年度 府中町立府中南小学校 学校自己評価表

学校教育目標	自分が学ぶ みんなと学ぶ かしこく やさしく たくましく	経営理念 ミッション・ ビジョン	「共育」子ども大人も共に育つ学校・家庭・地域 1 共に学ぶ子ども…自ら学ぶ子・自他を認める子・根気強くチャレンジする子 2 共に育つ教職員…子どもと共に自ら育つ教職員・出会いを大切にしている教職員 3 地域と共に育つ学校…自分が好き 友達が好き (児童) 子どもと共に学び合おう (保護者) 学校と共に子どもを育てよう (地域)
--------	---------------------------------	------------------------	--

ビジョン (中期経営目標) 実現に向けての現状 (進捗状況) と今年度の位置付け	不登校や発達に課題のある児童の実態から、生徒指導体制の整備を図るとともに、学校とは「学びを通して人をつなぎ共に育つ場である」ことを家庭・地域と再確認しつつ、全校で「命の教育」に取り組み、教育活動に筋を通す。
--	---

評価計画 (中期経営目標を設定して1年目)

A 中期 (3年間) 経営目標	B 短期 (今年度) 経営目標	C 目標達成のための方策	D 評価指標	目標値 (%)	E 評価結果			
					(1 0) 月		(2) 月	
					達成値	評価	達成値	評価
a 命の教育の充実	・自ら課題を見つけ、解決しようとする児童の育成	・児童の気づきや思いを大切に命の教育ストーリーの立案 ・自己内対話を取り入れた主体的な学習の充実 ・主体的な学習を促すためのルーブリックを意識した評言	主体的な児童を育てることを意識した評言に取り組む教師の割合	80%以上				
			他者の意見や考えを受けとめ、自分の考えを表現できる児童の割合	80%以上				
b 読書活動の推進	・自分から本を選び読書をしようとする児童の育成	・読書祭りなど、委員会活動を中心とした、本や図書室にさらに親しむ活動の設定 ・読書活動を取り入れた単元づくりに関連した並行読書の推進 ・「読書名人」への意欲向上を図るための「リブロカード」の利用	自分から進んで読書ができる「読書名人」の割合	80%以上				
c 生徒指導体制の確立	・教職員による統一した指導 (当たり前文化) ・お互いの違いを認め合う児童の育成	・SSTの実施 (年4回) ・同年齢や異年齢集団による協調的な関わりの場の設定 (各学期1回程度以上)	「同年齢や異年齢集団と関わることが楽しい」と答えた児童の割合	80%以上				
d 体づくり	・運動能力の向上 ・食育の充実	・児童の実態に基づいた瞬発力向上の取組 ・「食べることの大切さ」を理解する授業の実施 (年2回)	立ち幅跳び記録 1～4年 110%UP, 5・6年 105%UPの児童の割合	50%以上				
			「食べることは大切」と感じる児童	82%以上				
e 信頼される学校づくり (コミュニティ・スクール)	・「共育」活動の充実	・地域と教職員の協働した取組の推進 (委員会活動とのコラボレーション) ・会議の効率的な運営 (業務のスクラップ&ビルド)	教育活動の満足度 (児童・保護者)	85%以上				
			子どもと向き合う時間の確保 (教職員)	85%以上				